

令和2年度初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター）

－国語科、

数学科

外国語

情報科－

－農業科、工業科、商業科、水産科－

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター） ー国語科ー 実施要項					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	国語科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 8名				
日時	令和2年10月 1日（木） 10：30～17：00				
会場	京都府総合教育センター				
10:30	講義題等		内 容		
	講義Ⅰ ・ 研究協議Ⅰ	教科における学習指導の工夫	・言語活動の充実、主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策について理解を深める。		
12:00	京都府総合教育センター		研究主事兼指導主事 島田 祐里		
13:00	講義Ⅱ	国語科教育における指導の工夫	・言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策や工夫について具体的な実践から学ぶ。		
14:30	京都府総合教育センター		研究主事兼指導主事 島田 祐里		
14:40	演習 ・ 研究協議Ⅱ	単元構想の工夫と授業実践	・模擬授業や研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。		
17:00	京都府総合教育センター		研究主事兼指導主事 島田 祐里		
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説 国語編」（平成22年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 国語編」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」ー国語科ー （国立教育政策研究所） 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」（国立教育政策研究所） 教科担当者から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター） ー数学科ー 実施要項					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 授業参観等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	数学科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 12名				
日時	令和2年10月 1日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府総合教育センター及び京都府立桃山高等学校（京都市伏見区桃山毛利長門東町8）				
10:30	講義題等		内 容		
	講 義 ・ 研究協議Ⅰ	教科における学習指導の工夫 授業参観の意義と視点	・言語活動の充実、主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策について理解を深める。 ・授業参観の視点や授業分析の基礎について理解する。		
12:20		京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	主任研究主事兼指導主事 教師力向上アドバイザー	北村 正男 宮原 芳久	
13:20	授 業 参 観	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:10		京都府立桃山高等学校	教 諭	平尾 智栄	
14:20	研究協議Ⅱ	授業改善の視点 単元構想の工夫と授業実践	・授業参観を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。		
17:00		京都府立桃山高等学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 諭 主任研究主事兼指導主事 教師力向上アドバイザー	平尾 智栄 北村 正男 宮原 芳久	
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施します。マスクの着用、会場玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説 数学編 理数編」（平成21年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 数学編 理数編」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」（数学科） （国立教育政策研究所）冊子又はダウンロードしたもの 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」（国立教育政策研究所） 上履き（校内履き） 教科担当者から指示されたもの ・担当部…… 研修・支援部 TEL 075-612-2952				

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター） ー外国語科ー 実施要項					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 授業参観等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	外国語科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 7名				
日時	令和2年10月1日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府立福知山高等学校（福知山市土師650）				
10:30	講義題等		内 容		
	講 義 ・ 研究協議 I	教科における学習指導の工夫 授業参観の意義と視点	・言語活動の充実、主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策について理解を深める。 ・授業参観の視点や授業分析の基礎について理解する。		
12:20	京都府総合教育センター		研究主事兼指導主事	大 槻 裕 代	
13:20	授 業 参 観	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:10	京都府立福知山高等学校		教 諭	今 井 裕 子	
14:25	研究協議 II	授業改善の視点 単元構想の工夫と授業実践	・授業参観を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。		
17:00	京都府立福知山高等学校 京都府総合教育センター		教 諭 研究主事兼指導主事	今 井 裕 子 大 槻 裕 代	
そ の 他	・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説 外国語編、英語編」（平成22年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 外国語編 英語編」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」ー外国語科ー （国立教育政策研究所） 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」（国立教育政策研究所） 上履き（校内履き） 教科担当者から指示されたもの ・担当部…… 研修・支援部 TEL 075-612-2952				

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター） ー情報科ー 実施要項					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 授業参観等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	情報科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 4名				
日時	令和2年10月 8日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府立城南菱創高等学校（宇治市小倉町南堀池）				
10:30	講義題等		内 容		
	講 義 ・ 研究協議Ⅰ	教科における学習指導の工夫 授業参観の意義と視点	・言語活動の充実、主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策について理解を深める。 ・授業参観の視点や授業分析の基礎について理解する。		
12:20		京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事 教師力向上総括アドバイザー	鬼 頭 宏 和 池 田 武	
13:20	授 業 参 観	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:10		京都府立城南菱創高等学校	教 諭	小 西 一 久	
14:20	研究協議Ⅱ	授業改善の視点 単元構想の工夫と授業実践	・授業参観を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。		
17:00		京都府立城南菱創高等学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 諭 研究主事兼指導主事 教師力向上総括アドバイザー	小 西 一 久 鬼 頭 宏 和 池 田 武	
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施します。マスクの着用、会場玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説 情報編」（平成21年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 情報編」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」（情報科） （国立教育政策研究所）冊子又はダウンロードしたもの 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」（国立教育政策研究所） 上履き（校内履き） 教科担当者から指示されたもの ・担当部…… 研修・支援部 TEL 075-612-2952				

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 <b>初任者研修「高等学校教科教育4」講座 (センター)</b> <b>ー農業科、工業科、商業科、水産科ー</b> <b>実施要項</b>					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 授業参観等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期 (1年～6年) 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	農業科、工業科、商業科、水産科担当初任者研修対象教諭 (高等学校) ※該当者は全員受講すること。 7名				
日時	令和2年10月 8日 (木) 10:30～17:00				
会場	京都府立工業高等学校 (福知山市石原上野45)				
10:30	講義 I	授業参観の意義と視点	・授業参観の視点や授業分析の基礎について理解する。 担当者 一覧のとおり		
10:40	授業参観 I	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。 京都府立工業高等学校 教諭 宮部 和真		
11:30	11:40	講義 II	教科における学習指導の工夫	・言語活動の充実、主体的な学習を促す指導の工夫等、授業力向上の方策について理解を深める。 京都府立工業高等学校 教諭 宮部 和真 担当者 一覧のとおり	
12:30	13:40	授業参観 II	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。 京都府立工業高等学校 教諭 高見 翔馬	
14:30	14:50	講義 III ・研究協議	授業改善の視点 単元構想の工夫と授業実践	・授業参観を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。 担当者 一覧のとおり	
17:00	担当者一覧 農業科・水産科 京都府教育庁指導部高校教育課 指導主事 竹井 環 工業科 京都府教育庁指導部高校教育課 指導主事 今河 慶 商業科 京都府教育庁指導部高校教育課 指導主事 谷口 智史				
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施します。マスクの着用、会場玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説 (各教科編)」 (平成22年) 「高等学校学習指導要領 (平成30年3月告示) 解説 (各教科編)」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」 (各教科) (国立教育政策研究所) 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」 (国立教育政策研究所) 上履き (校内履き) 教科担当者から指示されたもの ・担当部…… 研修・支援部 TEL 075-612-2952				